

2017年10月18日
CBC株式会社

弊社社長、土井宇太郎の

イタリア共和国功労勲章「グランデ・ウッフィチャーレ章」受章について

この度、CBC株式会社 代表取締役社長の土井宇太郎（どい うたろう）はイタリア共和国から功労勲章「グランデ・ウッフィチャーレ章」を受章しました。

イタリア共和国功労勲章は、同国が1946年の国民投票で君主制から共和制に移行したのに伴い、君主制時代にあった類似の勲章制度に代わるものとして1951年に創設されました。

この勲章制度は大統領を長とするイタリア共和国で最も権威のあるもので、その中には、

1.カヴァリエーレ・ディ・グラン・クローチェ・デコラート・ディ・グラン・コルドーネ、
2.カヴァリエーレ・ディ・グラン・クローチェ、3.グランデ・ウッフィチャーレ、4.コンメンダトーレ、5.ウフィチャーレ、6.カヴァリエーレ、の6つの等級があり、イタリア人に限らず、科学、芸術、文学、経済、社会福祉・慈善活動、公務、軍務など何らかの形でイタリア共和国に対して多大な貢献があった者に対してイタリア共和国大統領から授与されます。

1.の受章者は専ら同国大統領、および大統領経験者に贈られるもので、2.がイタリアでの実質的な最高位とされ、今回受章のグランデ・ウッフィチャーレ勲章は、一部の例外を除き、外国の民間人に対しては最高位とされる大変名誉ある章であります。

伝達式は10月13日(金)、東京都港区にある駐日イタリア共和国大使公邸にて執り行なわれ、駐日イタリア共和国大使のジョルジオ・スタラーチェ閣下から勲章が授与されました。

現社長の土井宇太郎は、1970年(昭和45年)に先代社長の逝去に伴い弱冠30歳の若さで弊社の代表取締役社長に就任して以来、化学品関連の輸出入の専門商社という枠を超えて、医農薬から食品、包材、IT・自動車部品、セキュリティ機器、環境・介護ビジネスに至る幅広いビジネスを推進、マニュファクチャリング事業にも積極的に取り組み、地域の経済発展や地元の雇用拡大に努め、多大なる貢献を果たして参りました。

イタリアにおきましては、1988年に4名のスタッフで事業を開始して以来、現在では医薬製造会社および環境に優しいバイオ農薬やIT機器等を扱う販売会社2社4拠点で売上高140百万ユーロ、合計400名を超えるイタリア人スタッフを雇用するまで事業を成長させ、総投資額は設備投資を含め、125百万ユーロに達しております。これまでのイタリアでの投資および雇用の拡大とCBCの理念である「共存共栄」の精神で、イタリア人の社長の下、イタリア人によるイタリア事業の経営を日本人がしっかりと支えていくことで、「企業の発展と社員ならびに家族の繁栄」を実現していることを高く評価されたものと受け止め、大変な栄誉であると認識しております。

CBCグループは、今後ともグローバルベースでの事業活動を通して、世界の様々な国・地域の発展拡大に貢献すべく、また地球環境への十分な配慮と保全に努め、豊かで快適な社会の実現に向けて努力して参る所存です。

以上

